



AI vs. 教科書が読めない子どもたち

浜中町立茶内小学校長 富田直樹

残りの3分野の「推論」「イメージ同定」「具体例同定」の問題は次のとおりです。

【例題4 推論】

次の文を読みなさい。

エベレストは世界で最も高い山である。

上記の文に書かれたことが正しいとき、次の文に書かれたことは正しいか。「正しい」、「間違っている」、「判断できない」のうちから答えなさい。

エルプス山はエベレストより低い。

- ①正しい ②間違っている ③判断できない

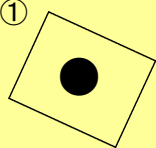
（正解 ①）

【例題5 イメージ同定】

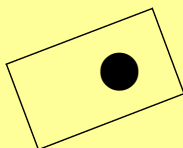
次の文の内容を表す図として適当なものを全て選びなさい。

四角形の中に黒で塗りつぶされた円がある。

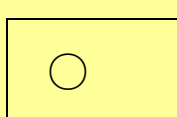
①



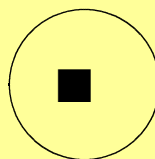
②



③



④



（正解 ①②）

【例題6 具体例同定】

次の文を読みなさい。

2で割り切れる数を偶数という。そうでない数を奇数という。

偶数を全て選びなさい。

- ①65 ②8 ③0 ④110

（正解 ②③④）

前号をまたぐ形になってしまいましたが、新井氏が開発した基礎的読解力を調査する「リーディングスキルテスト」の具体的問題を見てきました。本テストの具体的なイメージはもてたでしょうか。そして、実際に解いてみてどのような感想をもたれたでしょうか。「こんな問題ができないのか」と驚かれた方も多いのではないのでしょうか。新井氏は次のように述べています。



AIと共存する社会で、多くの人がAIにはできない仕事に従事できるような能力を身に付けるための教育の喫緊の最重要課題は、中学校を卒業するまでに、中学校の教科書を読めるようにすることです。世の中には情報が溢れていますから、読解能力と意欲さえあれば、いつでもどんなことでも大抵自分で勉強できます。

もし、中学校卒業までに教科書を読めるようにならなければ、AIと共存する社会の中で果たして生きていけるのか、新井氏が鳴らす警鐘は深刻です。